

指定管理者モニタリング結果報告書（令和7年度分）

- ・施設名：丸亀市岡田コミュニティセンター
- ・施設所管部課：協働推進部地域づくり課
- ・指定管理者：岡田コミュニティ

区 分		内 容												
実施時期		定期モニタリング：上・下半期ごとに1回業務報告提出時 1年間の事業報告書（令和8年3月31日）提出時 随時モニタリング：施設訪問時実施（年3～4回）												
実施方法		定期モニタリング：上・下半期ごとの報告書を10日までに受け取り、聞き取り調査を実施 1年間の事業報告書提出時に聞き取り調査を実施 随時モニタリング：施設訪問時、業務報告書を元に現地調査を実施し、管理状況を確認												
実施結果	①施設の状況	（施設築年数）築19年 （前年度と変わったところ） ⇒太陽光発電・蓄電設備設置 （今後修繕が必要なところ） ⇒シーリングの劣化に伴う雨漏り、LED への取替、トイレタイル剥落												
	②施設の利用状況	【利用状況】 <table><tr><td></td><td>令和6年度</td><td>令和7年度</td><td>対前年比(%)</td></tr><tr><td>利用者数</td><td>22,435人</td><td>27,860人</td><td>124.2%</td></tr><tr><td>利用料収入</td><td>996,770円</td><td>1,193,350円</td><td>119.7%</td></tr></table> （前年度と比較して利用者や収入が増加・減少した理由） ⇒国道が2本交差する場所に位置し、駐車場も広くて利用しやすいため、利用者数が安定している。 施設の予約状況も増加傾向である。 （利用者の傾向・属性） ⇒クラブや有料貸館での利用が多い。 （利用者数増加のための取組） ⇒生涯学習クラブの紹介冊子を作成して全戸配布。 他団体と協力したイベントを開催。 LINE 公式アカウントや Facebook も活用して積極的な情報発信を行っている。		令和6年度	令和7年度	対前年比(%)	利用者数	22,435人	27,860人	124.2%	利用料収入	996,770円	1,193,350円	119.7%
		令和6年度	令和7年度	対前年比(%)										
	利用者数	22,435人	27,860人	124.2%										
	利用料収入	996,770円	1,193,350円	119.7%										
③施設利用者の意向把握と対応	（利用者の意見や要望を把握するための方法、実施時期） ⇒利用者に積極的に声掛けをして、コミュニケーションをとるよう心掛けている。 （市民サービス向上への取組） ⇒毎月、玄関ホールのディスプレイを替えるとともに、オープンカウンターで開放感のある施設として来館者が気持ちよく使えるようにしている。 ホームページには、施設の利用状況がわかるようなページを設けている。													
④管理体制	職員数3名（所長、事務員）、管理人1名（業務委託）で管理。 業務内容は、所長（施設管理運営、各種団体との連絡調整、全般） 事務員（施設管理事務、庶務全般） 管理人（施設の夜間管理・施錠）													
⑤管理経費	事業計画書の範囲内での経費管理をしている。利用者にも協力をお願いし、節電、節水、節ガス等に心掛けている。また、その他経費もコストダウンに努めている。													

		非営利事業所として税務署へ届け出済み（実費弁償方式）
	⑥緊急時の対応について	平素から危機管理意識を持ち、災害を想定して防災備品や大釜を整備し、食糧・水の確保に努めるとともに、炊き出し訓練等も実施して緊急対応ができるようにしている。 災害の恐れがある警報が発令された場合には、市と連絡体制を密にとると共に、職員はコミュニティセンターで待機して自主的に避難してくる住民への対応にあたる。
	⑦その他 （指定管理者の業務遂行能力等）	指定管理者本体の財務状況に大きな問題はなく、業務遂行能力について問題は見られない。
	⑧改善指示事項	引き続き利用者のニーズにあった運営を行い、利用促進を図っていただきたい。
実施結果に対する所管課の意見		施設の効率的な運用に努めており、利用者の利便性や経費削減にも配慮しながら概ね良好に管理されている。
今後の施設管理に反映(改善)する事項		常日頃から目配りし、修繕箇所・問題点を把握し対処していく。